



学校だより

第 415 号



令和 6 年 3 月 22 日
砺波市立砺波南部小学校

TEL 33-1373 Fax 33-1374
E-mail tonami-nanbu-es@tym.ed.jp

39 回目のバトンパス

校長 小西 弘一

この一年間を振り返ってみますと、一番心に残っていることとして元日の能登半島地震を挙げられる方が多いのではないのでしょうか。富山県は地震や台風の被害が比較的少なく、自然災害に強い地域だと言われてきましたが、決してそうではないということを感じました。また、新型コロナウイルス感染症の位置付けが 5 類に移行したことを挙げられる方も多いと思います。5 類への移行は、学校の教育活動を明るくしました。運動会や学習発表会等の学校行事を人数制限なしで実施することができ、子供たちは、大勢の方に見ていただくことで、より大きな満足感や達成感を味わうことができました。

さて、学校では、6 年生から下級生への「バトンパス」が次のように行われました。2 月末の引継ぎ式では、6 年生から「児童会や通学班、清掃班等のリーダーの役割を果たすこと」「伝統の『南部っ子のたからもの』（3 つの心：やさしい心、がんばる心、すなおな心）」等を引き継いだ 4・5 年生は、学校の中心となって活躍することへの意欲を高めました。



【「3 つの心」のタスキを渡す様子】

3 月 7 日（木）には、5 年生の企画・運営で『卒業おめでとう集会』が行われました。6 年生が披露した合唱「絆」を聞いた下級生は、6 年生との思い出を振り返り、6 年生とのつながりを改めて感じ取っていたのではないかと思います。6 年生と下級生の互いの心が通い合うあたたかな集会となりました。

3 月 18 日（月）には、30 名の南部っ子が学び舎を巣立っていきました。卒業生は、立派な歌声や姿勢、態度でこれまでお世話になった皆さんや在校生に感謝の思いを伝えました。門出の式では、在校生全員が大きな声で 6 年生にエールを送りました。



【「3 つの心」を引き継いだ 5 年生】

砺波南部小学校のバトンパスは、今回で 39 回目となります。39 年間、バトンの渡し手（卒業生）は、在校生に信頼の気持ちをもって応援し続けてきたことと思います。バトンの受け手（在校生）は、バトンをつないでくれたことやこれまでの功績に心から感謝し、走り続けてきました。令和 6 年度は、本校創立 40 周年。節目となる 40 回目のバトンパスも成功するよう、子供たちを支えていきたいと思ひます。

保護者、地域の皆様には、この一年、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

< 4 月の主な行事予定 >

- 4 日(木) 新任式、始業式
- 5 日(金) 入学式
- 8 日(月) 給食開始、校外班集会、
集団下校
- 20 日(土) 学習参観、PTA 総会
1 年生 PTA 交通安全教室
- 22 日(月) 振替休業日、集金振替日



< R6 年度 1 学期の主な行事予定 >

- 5 月 18 日(土) 運動会
- 5 月 20 日(月) 振替休業日
- 7 月 23 日(火) 1 学期末学級懇談会
- 7 月 24 日(水) 1 学期終業式



令和5年度 砺波南部小学校 アクションプランの結果

具体的な目標		(目標数値)	1学期	2学期	3学期
表現する力	学年に応じた話し方で自分の思いや考えを伝えることができる子供 (80%以上)		38.7%	52.9%	52.4%
判断力・行動力	進んで相手に聞こえる声で挨拶することができる児童 (75%以上)		57.5%	53.8%	61.0%
体を動かす	休み時間に週に3回以上、体を動かすことができる児童 (80%以上)		61.3%	70.1%	70.1%

表現する力の育成

「学年に応じた話し方で自分の思いや考えを伝える」ことができるように、朝の会のスピーチや詩の音読等を通して話す・聞く力を高めてきました。

スピーチでは、話型を提示することで、自分の考えや根拠を相手に分かりやすく伝えることができました。また、タブレットで写真や動画、画像等を用いたスピーチの方法を工夫することで、より具体的に話したり、興味をもって聞いたりすることができました。

一方で、自分の考えをもっている、上手く言葉で表現することが難しい子供の姿も見られました。今後も、自分の考えを分かりやすく伝えることができる子供の育成を目指して取り組みたいと思います。

判断力・行動力の育成

「進んで相手に聞こえる声で挨拶する」ことができるように、ボランティア委員会が玄関で挨拶の手本を見せたり、集会や放送で挨拶の大切さを伝えたりしてきました。その結果、年間で「できている」と答えた子供が3.5パーセント増えました。

しかし、未だに40パーセント近くの子供たちが、目当てを達成できていないと考えています。今後は、まず、「相手に聞こえる声で元気な挨拶ができる子供」の育成を目指し、自分たちにつながるのある全ての人たちに、大きな声で挨拶ができる子供を育てていきたいと考えます。

運動意欲の向上

週に3回以上、休み時間に遊んだり運動したりすることができるように、運動委員会が教室内や廊下で簡単にできるストレッチ運動を紹介しました。また、持久走大会に向けて休み時間に校庭を走る強調週間を設定したり、なわとび大会に向けて合同練習を行ったりしました。

その結果、体を動かさない子供は減ってきており、体を動かすことが好きな子供が増えてきています。今後は、持久力を高める運動を取り入れ、より一層、積極的に体を動かそうとしたり、目当てをもって体力づくりに励んだりする子供が増えることを目指して取り組みたいと思います。

かがやく南部っ子

◆小学生図画コンクール

富山ファースト・ディーシー賞 2年 池田 迅汰

入賞 2年 前田 菜里 川邊 彩乃

入選 1年 福井 智也 山下 陽輝

2年 長井 暖真 福江 光莉 福田 清登

佳作 1年 瀬川 詩 田邊 結衣 西尾 優真 花島 明依 本江 陽真

2年 關谷 晴輝 高木 結愛 橋爪 涼平 水木 蒔子

4年 中山 栞杏那



◆青少年読書感想文富山県コンクール

入賞 6年 東 愛優歌

◆砺波市交通安全標語コンクール

自転車利用者向け 優秀賞 5年 中田 莉々菜

◆夢作文大募集21

入選 4年 吉田 晴紀

佳作 2年 尾栢 里咲 4年 中山 栞杏那

◆GROUSES LEAGUE 2023-24

優勝 砺波フォックス(6年 天野 陽月 池田 壮汰 河嶋 志弥 川邊 真聖)

◆砺波地区小学生バレーボール新人大会

1位 となみジュニア(4年 吉江 祐翔)

3位 TNVG(砺波南部バレーボールガールズ)